

東京革新懇学習交流会

都議会議員選挙では、自民党は約半分の 20 選挙区で空白になるなど過去最低の 21 議席で惨敗、参議院選でも自民党は大敗しました。長年続いてきた自民党政治が、国民各層の暮らしを破壊し、物価の高騰への無策、自民党の裏金問題に対する国民・都民の怒りが噴出した結果です。

大企業優遇政治が、経済停滞と実質賃金の低下・暮らしの悪化をもたらし、世界で唯一経済成長のない国となっています。その政治の中心にある消費税、全野党が減税・廃止を掲げ、政治の焦点となってきています。

大企業優遇政治が国民との矛盾を噴出させてきているもとで、その政治がどのような構造をしているか学習することが非常に重要となっています。

今回の学習会で、国の収入の消費税、法人税、所得・住民税、支出では欧米と比して異常に多い公共事業費、社会保障の構造、急激な軍拡と軍需産業、極めて低い教育費など、国民に背を向けた大企業優遇政治の構図を絵解きして頂きます。軍拡では、日本の政治を根底で歪め、国民の批判が広がりつつあるアメリカ従属にも触れて頂きます。

すべての地域・職場革新懇、賛同協力団体（労組・民主団体）よりご参加を呼びかけます。また、広く一般のご参加を呼びかけます（講演のみ参加 OK です）。

日時 2025 年 9 月 27 日（土）13 時 00 分～16 時 40 分

場所 東京労働会館 7 階ラパスホール ※参加無料

参加申し込み 参加を順次申し込みください。最終 9 月 20 日頃までご連絡を。

参加 地域・職場革新懇、賛同団体から複数でのご参加をお願いします。

東京革新懇世話人のみなさん、一般の方のご参加を呼びかけます。



大企業優遇政治を 絵解きする

大門実紀史さん（日本共産党参議院議員）

東京土建書記長、建設労働組合首都圏共闘会議初代議長など歴任。「国会きっての経済通」とも評され、竹中平蔵経済財政政策担当大臣（当時）、麻生太郎財務大臣（当時）との国会論戦が話題となる。歯ざれよく論旨明快なお話しが好評です。

全国革新懇報告 岡崎民人全国革新懇常任世話人

基調提起 今井文夫東京革新懇事務局長

討論 1 時間 20 分 他に開会挨拶・まとめ・閉会挨拶等

団体名		
参加氏名		

東京革新懇に電話 03-3947-7901 F A X 03-3947-7902

乃至 メール：tokyo@t-kakushinkon.org で申込みください。